

令和7年度認知症に関する活動計画

一般社団法人山口県作業療法士会(以下、県士会)の認知症支援班は、毎年開催される「山口県認知症カフェサミット」(山口県長寿社会課主催)に参加し認知症当事者の方とそのご家族、認知症家族の会の方々と交流し認知症の理解の促進と安心して暮らせる地域づくりに参画している。

9月下旬には、教育機関の依頼を受けて、下関市立図書館(山口県)において、「認知症の方が利用しやすい図書館について考える」というテーマで、認知症の方の視点に立った図書館の実態調査を予定。それらの調査から見えた地域課題を発信し地域と認知症の方を繋ぐ役割を担うOTを育成する。



第6回山口県
認知症カフェサミット

地域リエイブルメント推進委員会

県士会では、地域で活躍して輝けるOTを育成するために「地域リエイブルメント推進委員会基礎研修」を毎年開催している。県内の地域の実情に応じて構成し、「県内の地域課題を知り、OTとして何ができるのか、何が求められるのか」を学ぶ機会と位置付けている。

令和7年度地域リエイブルメント推進委員会研修会予定

日 時:令和7年8月29日(金) 19時～20時30分
目的:超入門的な内容で参加は誰でも、わが町の地域支援

今後の活動予定

認知症キャラバンメイト養成研修は県からの委託を受けた認知症家族の会が担っている。今後の展望として、県士会もキャラバンメイト養成研修に参画し、県内の企業や団体(金融機関、スーパー、ホームセンターなど)とコラボして認知症の啓蒙活動ができればと思案している。県士会から地域に出向き認知症や作業療法の啓蒙を図る計画を模索している。



ロバ隊長